

【中学生議会 市長答弁様式1】

質 問 区 分	中学生議会	議 員 名	深澤議員
発言順(通し番号)	NO:21	所 管 課 ・ 室 名	政策経営課

質 問 事 項	人口減少について
---------	----------

【市長答弁】

深澤（深澤）議員のご質問にお答えします。

人口減少を一地方公共団体の施策で歯止めをかけることは非常に困難な状況です。

市では、先月、安曇野市人口ビジョン及び平成31年度までの、安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

人口ビジョンでは、
2025(平成37)年度の目標人口を91,000人、
2030(平成42)年度の目標人口を88,000人、
2040(平成52)年度の目標人口を83,000人
としました。

また、総合戦略では、「新たな雇用を生み出す」「若者や女性が活躍できるまちをつくる」「安心して出産し子育てできるまちをつくる」「いきいきと暮らせるまちをつくる」の4つの目標を定め、重点的に取り組む7つの重点施策を定めています。

人口ビジョンが示すとおり、人口減少は徐々に進行することが予想されていますが、総合戦略に掲げた各種施策を互いに連携を図りながら効率的に実施していくことにより、人口減少を少しでも食い止めていきたいと思っています。

【中学生議会 市長答弁様式1】

質 問 区 分	中学生議会	議 員 名	関議員
発言順(通し番号)	NO:22	所管課・室名	政策経営課

質 問 事 項	人口減少について
---------	----------

【市長答弁】

続いて、関議員のご質問にお答えします。

関さんがデータを分析して、真剣に人口減少問題を検討してくれたことを大変うれしく思います。

企業誘致や地産地消、安曇野ブランドの推進といった施策はすでに取り組んでいます。

また、子育て世代への支援策は私の重要な公約であり、義務教育期間までの医療費の無料化や第3子の保育料の軽減は他の自治体に率先して取り組んでいます。

さらに、最近注目されているキーワードとして「健康寿命」があります。

長野県は全国一の長寿県であり、本市に暮らす高齢者の皆様が元気で長生きしていただくことが、増加する社会保障費を抑え、人口の自然減を食い止めることにも繋がりますので、高齢者の健康や生きがい対策に力を入れていきたいと思っています。

本市は北アルプスの麓で豊かな自然と農業を中心にバランスのとれた産業がありますので、この自然を保全しながら、かつ、働く場所を確保して、人々がいきいきと暮らしていける、まちづくりを目指していきます。

【中学生議会 市長答弁様式1】

質 問 区 分	中学生議会	議 員 名	宮澤議員
発言順(通し番号)	NO : 23	所 管 課 ・ 室 名	政策経営課

質 問 事 項	地域活性化について
---------	-----------

【市長答弁】

続いて、宮澤議員のご質問にお答えします。

中心市街地の商店街活性化は、多くの商店街の皆様が日々頭を悩ませて努力していただいておりますが、打開策を見い出せずにいるのが現状です。

ご指摘の豊科の商店街では、商店街の方を中心として平成 25 年度からまちづくりワークショップなどを開催して、話し合いを進めてきました。

豊科まちづくりグループでは、平成 26 年度と今年度の 2 年間、県と市の補助を受けて、商店街活性化のためのアイデアを出し合い、マップ作りなど進めています。

生徒会などで活性化策を話し合う機会を設けていきたいというご提案は、若い皆さんたちの感性で、自身の住む街を真剣に考えていただく良い機会であり、有意義なことと思います。

若い人々にしか見えないこともあり、多くの人が一つのテーマについて、多様な意見を出し合いながら、道筋を見出していくことは、未来を決定する皆さんだからこそ、ぜひ取り組んで欲しいと思います。

【中学生議会 市長答弁様式1】

質 問 区 分	中学生議会	議 員 名	佐々木 優衣 議員
発言順(通し番号)	NO : 24	所 管 課 ・ 室 名	長寿社会課

質 問 事 項	(提言) ・ 高齢者のために周辺住民が協力し雪かきを行う。 ・ 高齢者の交通手段としての「あづみん」の台数と運行を増やす
---------	--------------------------------------------------------------------

【市長答弁】

続いて、佐々木議員のご質問にお答えします。

市におきましても、高齢者の方が住み慣れた地域で生き生きといつまでも健康で暮らすことができるよう「健康長寿のまちづくり」を市の重点施策に掲げて、高齢者の在宅サービスの充実、近所の方や関係者で要支援者の生活を支える「地域包括ケア体制」の構築等の事業展開をしているところであります。

地域に暮らす方々がお互いに協力し、雪かきや安否確認等日常の高齢者の生活を支えていただいくことは、市としましても大変ありがたいこととあります。中学生の皆様もぜひ雪かきにご協力をいただきたいと思っております。

このような社会実現のため、ボランティア活動の充実や市民の方との協働によるまちづくりを推進していきたいと考えております。

また、高齢者の買い物支援についてですが、議員のおっしゃるとおり、「あづみん」は市の公共交通の柱であり、多くの高齢者の方からご利用をいただいております。

高齢者の方にとって今まで以上にあづみんが利用し

やすくなるように効果的な運行方法を調査研究したい
と考えております。

【中学生議会 市長答弁様式1】

質 問 区 分	中学生議会	議 員 名	石塚紅葉 議員
発言順(通し番号)	NO : 25	所 管 課 ・ 室 名	地域づくり課

質 問 事 項	詐欺被害対策について
---------	------------

【市長答弁】

続いて石塚委員のご質問にお答えします。

「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」などと呼ばれる“特殊詐欺被害”が今年度も急増しており、長野県でも昨年「特殊詐欺非常事態宣言」が発令され、県民一丸となって、複雑巧妙化する特殊詐欺への警戒力を高め、被害の増加に歯止めをかけてきております。

本市におきましても、市民の皆さんが被害に遭わないよう、様々な啓発活動を行っております。

また民生児童委員さんやホームヘルパーさんなどに、高齢者宅への訪問や見守りも行っていておられますが、日ごろからのご近所付き合いや地域における支えあいなど、隣近所の顔の見える関係づくりも重要と考えております。

今後は、後を絶たない特殊詐欺被害に対しまして、引き続き関係機関との連携により、被害防止の活動を進めてまいります。